



学習指導委員会より

学習面のアドバイス

「なかなか点数が上がらない」という人。学習成績の伸び悩みの原因はどこに?・・・
その具体的な改善策「こうしてみたらどう」

① 授業態度に問題があるのでは?

おしゃべりして先生が言う大事なポイントを聞き逃す、あるいは黙って話は聞いていても心はうわの空で別なことを考えていて集中しない。(心配事があるときも同様ですね)

まずは自分なりの目標を持とうよ。「1時間に1回は手を挙げる」とか。同時に「自分の生活態度」を振り返ってみよう。(生活のペースがくずれている時って、勉強が身に入らないものですから。)

② 授業態度が消極的・受け身なのは?

自分で考えたり、発表したり、疑問を発見したりという積極的な姿勢ならばグンと力がつきます。でも、自分で考えようとしなくて、すぐ人に答えを聞いてしまったり、疑問が生じて「まあいっか」でそのままにしてしまう・・・これでは力がつきませんし、分からない点がどんどん増えてしまうだけです。

③ 授業ではよく発言するのに、点数が上がらない・・・それって学校だけの学習になってない?

授業中は集中してれば内容は分かります。が、誰でも時間がたてば忘れていくもの。習ったことを忘れずに自分のものにすることが「定着する」「身に付ける」ということです。それには家庭での「復習」が絶対必要ですね。(運動系の部活で、何度も同じ動きを反復練習するのも同じ論理です。)

④ 家庭学習が宿題だけで終わってるのでは?・・・

宿題をやるのはもちろんですが、それだけで終わってしまえば③の「本当の定着のための家庭学習(主に復習)」が抜けてしまいます。これでは定着のないままに過ぎてしまい、時間がたつと「何だっけ???'という具合になってしまうのは当然ですね。



⑤ 家庭学習の時間確保ができていないのでは?

「平均家庭学習は30分くらい」という人もいます。でも、これでは宿題だけで終わりのパターン。③の考え方でいけば「宿題に30分。定着のための復習で1時間(1教科)」で、合計1時間30分は最低でも必要なんじゃないかな?

「だって部活でくたくたなんだもん」というアナタ。帰宅後に仮睡眠をとってから、っていうのも効果的!!

⑥ テスト前だけの学習で終わっていて、日常の家庭学習の「積み重ね」がないのでは?

部活ではどんなチームでも「試合前や試合当日」は一

生懸命やるはずですが、それでもチームごとに差がつくのはなぜか? それはやはり「ふだんの練習の積み重ねの違い」でしょう。

学習だって同じ! 毎日5分ずつ学習している人と、何もしない人では積み重ねに差がつくのは当然ですね。

⑦ テストに向けての心構えが甘いのでは?

テスト前日なのに遊びに行ってしまった・・・なんていうケースが数名見られましたが、ハッキリいって「意識が低い」ですね。

テストはふだんからあるわけではなく、「特別なもの」。やはり「特別な日を迎えるには、それなりの心構えは必要」だと思います。(1日5~6時間勉強している人なら多少の気分転換はよいでしょうが、テスト前には部活停止にもしていますので、テスト対策に全力を注ぎ込むことです。)

⑧ 家庭学習をあれだけ時間かけて熱心にやっってるのに、点数が上がらない・・・それって「学習の仕方」がマズイのでは?

時間はたくさんやっているんだけど・・・ただなんとなくノートに書き写すだけだったり、本を読んでいるだけだったり・・・これでは点数に結びつく力はつきませんね。

ズバリ「**確かめ**」が抜けているのです。

ノートに要点を整理することはテスト勉強の第一歩です。でも、それで終わっては無意味です。整理したことが「身についているかどうか」確かめるために、ぜひ問題集に向かってください。



問題をやってみて、自分で○付けをし、出来ていればそれが「身に付いている証拠」です。

でも、出来なかった時は、「まだ身につけていない証拠」ですから、そこはもう一度ノート整理→暗記から始めて下さい。

この「確かめ」を確実に家庭学習に取り入れることで、かなり定着は図れるはずですよ。

(運動系の部活でも、この「確かめ」は「大会前の練習試合」に当たります。ふだん練習してきたことが試合でどれだけ出来ているのかを「確かめる」のです。そして出来ていない部分を再度練習し、大会に臨むわけです。まさに「確かめ」を取り入れたテスト勉強と同じ論理で、最も効果的な学習法です。学校で取り組んでいる「朝学習テスト」はまさにこれに該当します。)

⑨ 「欠席」が多いのでは?

最も基本的な問題ですが、やはり欠席が多ければそれだけ授業に参加してないわけですから、分かなるのは当然のこと。ふだんから節度のある生活習慣を心がけ、健康管理をしながら「毎日元気に登校する」——これが何よりです。

